

# 気候変動リスクと機会

	シナリオ	リスク・機会	時間軸	財務的影響	対応戦略
4℃シナリオ	自然災害の甚大さ・頻度の増加	[リスク] ・ 自然災害の激甚化による物理的被害の増加	長期	<ul style="list-style-type: none"> <li>自社BCP対応コストの増加</li> <li>災害に伴う直接的・間接的な売上高の減少および損失発生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>緊急対策本部機能の強化</li> <li>被災状況把握の自動化</li> <li>BCPの策定と継続的な見直し・改善の実施</li> <li>定期的に訓練を実施し有効性を検証</li> </ul>
	平均気温の上昇	[リスク] ・ 気温上昇に伴うオフィスや車両の空調設備の冷却効率の低下	長期	<ul style="list-style-type: none"> <li>電力コスト等の増加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>省エネ活動の強化</li> </ul>
		[リスク] ・ 大幅な気温上昇に伴う感染症リスクの高まりや炎天下等の労働環境悪化	長期	<ul style="list-style-type: none"> <li>生産性低下による売上高の減少やコスト増加</li> <li>保険料や人的管理コストの上昇</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>労働環境をふまえた人材管理能力の強化</li> </ul>
1.5℃シナリオ	脱炭素社会実現に向けた法規制・社会要請の強化	[リスク] ・ 脱炭素資源・再生可能エネルギーの利用に対する社会的要請の高まり ・ 炭素税・ETS等のカーボンプライシング制度の導入	短期～中期	<ul style="list-style-type: none"> <li>電力等の調達コストの増加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>省エネ活動の強化</li> <li>再生可能エネルギーおよび低炭素製品への切替</li> <li>温室効果ガス削減に向けたその他取り組みの強化</li> </ul>
		[機会] ・ 環境関連領域における人材派遣・紹介やサービスの提供	短期～中期	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境領域における人材派遣・紹介サービス事業の拡大による売上高の増加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>機会に関する取り組みを参照</li> </ul>
		[機会] ・ 環境関連領域のスタートアップ等への投資、ノウハウ提供、採用支援	短期～中期	<ul style="list-style-type: none"> <li>投資利益の増加</li> <li>サービス提供による売上高の増加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>機会に関する取り組みを参照</li> </ul>
	企業および求職者における環境意識の高まり	[リスク] ・ 気候変動関連の取り組みの遅れや法規制違反によるレピュテーション棄損	短期～中期	<ul style="list-style-type: none"> <li>レピュテーション毀損に伴う顧客流出・機会ロス等による売上高の減少</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>カーボンニュートラル目標の設定</li> <li>TCFDに基づく積極的な情報開示の推進</li> <li>温室効果ガス削減に向けた取り組みの強化</li> </ul>